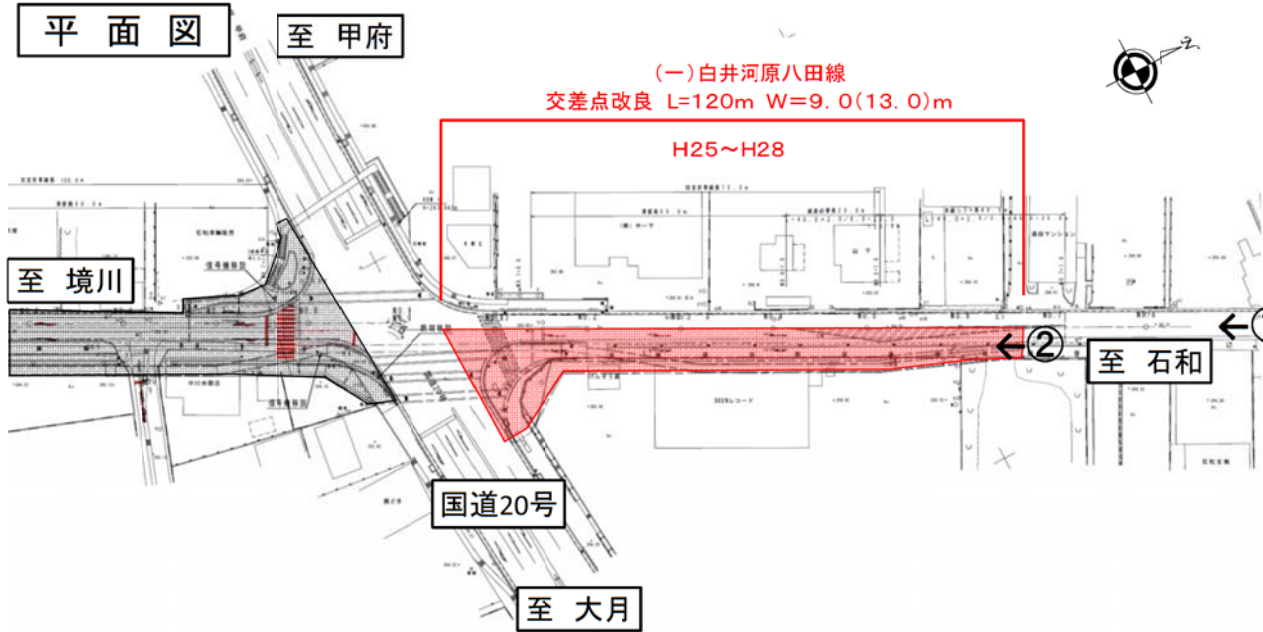


1. 事業評価説明シート

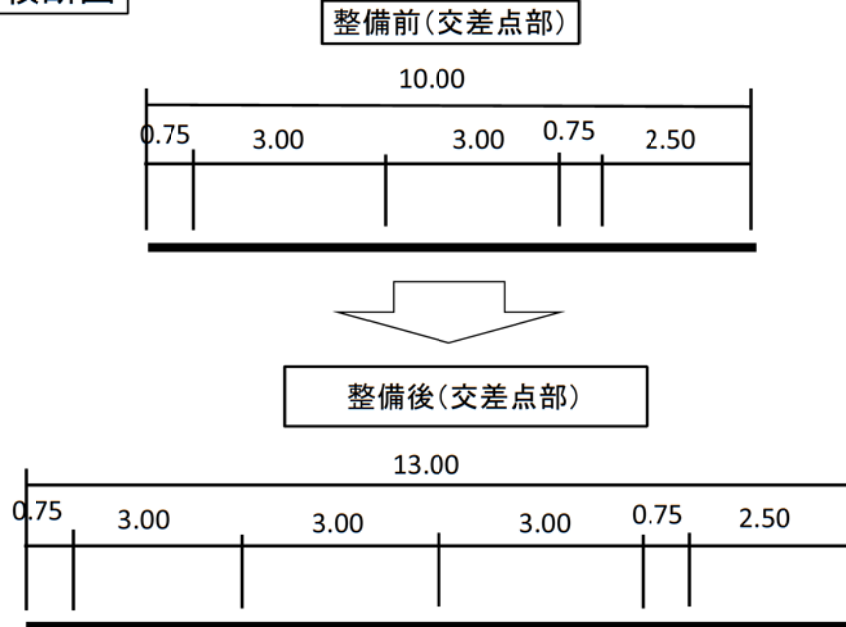
事業名	道路事業 [緊急道路整備修繕事業(国補)]	事業箇所	笛吹市石和町四日市場	地区名	(一) 白井河原八田線	事業主体	山梨県
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景 一般県道白井河原八田線と国道20号の四日市場交差点は、県道に右折レーンが設置されておらず、朝夕の通勤時間帯や、休日の観光車両により渋滞が発生している。このため、交差点の安全性、円滑性の向上を図るために、早期に県道の右折レーンを整備する必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○交差点の安全性、円滑性の向上 死傷事故率 198>100件/億台和 以上 ※ 自動車交通量 4,805台/12h>3,314台/12h以上※ 道路構造令への適合 不適合 ※評価基準値 □副次目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 自動車交通量4,805台/12h>3,314台/12h※ 混雑時走行速度 27.8km/h<30km/h以下※ ※評価基準値 □副次効果 ○走行安全性の確保 (100件/億台和以上の区間で、事故原因を解消できる区間)</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価 妥当・妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・県道における渋滞対策を図る事業であり、県が実施することが妥当。</p> <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・道路法第15条の規定により県が実施すべき事業である</p> <p>③経済妥当性 ・交差点に右折レーンを設置する局所的な工事であるため、費用便益比は不算出。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・経済性を考慮し交差点部のみとする。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・右折レーン設置を目的とする交差点改良であり最も効果的である。</p> <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・現道工事であり自然環境への負荷は最小限である。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・地元より要望を受けている。</p> <p style="text-align:right">総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>			
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容 交差点改良 L=120m W=9.0(13.0)m</p> <p>②整備期間 平成25年度～平成28年度</p> <p>③総事業費 約130百万円(国費84.5百万円(6.5/10) 県費45.5百万円(3.5/10))</p> <p>④全体計画 (年度別整備内容) (事業費) 平成25年度 用地測量・調査 20百万円 平成26年度 用地補償 50百万円 平成27年度 用地補償 30百万円 平成28年度 交差点工事 30百万円</p> <p>⑤既整備内容・期間・事業費 交差点改良 L=140m W=9.0(13.0)m H22～H24 約1.3億円</p>				<p>【事業位置図等】</p> <p style="text-align:center; font-size: 2em;">省 略</p>			

2. 添付資料シート



①国道20号側から終点側を望む

標準横断図



②終点側から国道20号側を望む